

TRANSFER-RESISTANT COLOR COSMETIC COMPOSITION**Publication number:** JP2001503070T**Publication date:** 2001-03-06**Inventor:****Applicant:****Classification:**

- international: A61K8/00; A61K8/30; A61K8/31; A61K8/34; A61K8/58;
A61K8/72; A61K8/81; A61K8/89; A61K8/891;
A61K8/90; A61K8/92; A61K8/98; A61Q1/00;
A61Q1/02; A61Q1/04; A61Q1/10; A61Q1/12;
A61Q5/10; A61Q17/00; A61Q19/00; A61Q99/00;
A61K8/00; A61K8/30; A61K8/72; A61K8/92; A61K8/96;
A61Q1/00; A61Q1/02; A61Q1/12; A61Q5/10;
A61Q17/00; A61Q19/00; A61Q99/00; (IPC1-7):
A61K7/00; A61K7/48

- European: A61K8/31; A61K8/58C; A61K8/81C2; A61K8/81C4;
A61K8/81R4; A61K8/90; A61Q1/02; A61Q1/10;
A61Q17/00; A61Q19/00

Application number: JP19990526496T 19981029

Priority number(s): WO1998US22956 19981029; US19970962100
19971031; US19970985770 19971205

Also published as:

WO9922710 (A1)
EP0966263 (A1)
EP0966263 (A0)
CA2275966 (A1)
EP0966263 (B1)

more >>

Report a data error here

Abstract not available for JP2001503070T

Abstract of corresponding document: **WO9922710**

The invention relates to transfer-resistant color cosmetic compositions comprising a film forming agent, a volatile oil, a styrene-ethylene-propylene copolymer as gellant, and optionally, a pigment.

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2001-503070

(P2001-503070A)

(43) 公表日 平成13年3月6日(2001.3.6)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード* (参考)
A 6 1 K 7/00		A 6 1 K 7/00	Z J C
7/48		7/48	

審査請求 有 予備審査請求 未請求(全 14 頁)

(21) 出願番号	特願平11-526496	(71) 出願人	カラー アクセス, インコーポレイティド アメリカ合衆国, ニューヨーク 11747, メルビル, コーポレート センター ドラ イブ 7
(86) (22) 出願日	平成10年10月29日(1998. 10. 29)	(72) 発明者	コニック, リチャード エー. アメリカ合衆国, ニューヨーク 11782, セイビル, リンカーン アベニュー 673
(85) 翻訳文提出日	平成11年6月29日(1999. 6. 29)	(72) 発明者	ベインター, レイチェル ジェイ. アメリカ合衆国, ニューヨーク 11736, イースト セトーケット, ロングホーン レーン 24
(86) 国際出願番号	P C T / U S 9 8 / 2 2 9 5 6	(74) 代理人	弁理士 石田 敬 (外4名)
(87) 国際公開番号	W O 9 9 / 2 2 7 1 0		
(87) 国際公開日	平成11年5月14日(1999. 5. 14)		
(31) 優先権主張番号	0 8 / 9 6 2 , 1 0 0		
(32) 優先日	平成9年10月31日(1997. 10. 31)		
(33) 優先権主張国	米国 (U S)		
(31) 優先権主張番号	0 8 / 9 8 5 , 7 7 0		
(32) 優先日	平成9年12月5日(1997. 12. 5)		
(33) 優先権主張国	米国 (U S)		

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 耐移行性カラー化粧品組成物

(57) 【要約】

本発明は被膜形成剤、揮発性オイル、ゲル化剤としてスチレン-エチレン-プロピレンコポリマー、および、必要に応じて、顔料を含む、耐移行性のカラー化粧品組成物に関する。

【特許請求の範囲】

1. ゲル化剤としてのスチレン-エチレン-プロピレンコポリマー、被膜形成剤および揮発性オイルを含む、防水性もしくは耐水性化粧品組成物。
2. 顔料をも含む、請求項1記載の組成物。
3. 被膜形成剤は天然ワックス、ポリエチレンポリマー、PVPコポリマー、エチレン酢酸ビニル、ジメチコンガム、セラック、ポリテルペンおよびシリコーン樹脂からなる群より選ばれたものである、請求項1記載の組成物。
4. 被膜形成剤はPVPコポリマーである、請求項1記載の組成物。
5. 被膜形成剤はPVP/エイコセンコポリマー、トリコンタニルPVPコポリマーまたはそれらの混合物である、請求項4記載の組成物。
6. 揮発性オイルは、環式および直鎖シリコーン、8~20個の炭素原子を有する直鎖もしくは枝分かれ鎖炭化水素およびC₈₋₂₀イソパラフィンからなる群より選ばれたものである、請求項1記載の組成物。
7. 揮発性オイルはC₈₋₉イソパラフィンである、請求項1記載の組成物。
8. スチレン-エチレン-プロピレンコポリマーは約1~約15%の量で存在する、請求項1記載の組成物。
9. 被膜形成剤は約0.1~約50%の量で存在する、請求項1記載の組成物。
10. 揮発性オイルは約1~約90%の量で存在する、請求項1記載の組成物。
11. 約1~約15%の量のスチレン-エチレン-プロピレンコポリマー、約0.1~約50%の量のPVPコポリマーおよび約1~約90%の量の揮発性オイルを含む、請求項1記載の組成物。
12. 約1~約15%の量のスチレン-エチレン-プロピレンコポリマー、約0.1~約50%の量のPVPコポリマー、約1~約90%の量の揮発性オイルおよび約1~約30%の量の顔料を含む、請求項1記載の組成物。
13. 約5~約10%の量のスチレン-エチレン-プロピレンコポリマー、約1~約20%の量のPVPコポリマーおよび約50~約85%の量の揮発性オイル

ル並びに約1～30%の量の金属酸化物顔料を含む、請求項1記載の組成物。

14. 揮発性オイルはC₈₋₉イソパラフィン、C₉₋₁₂脂肪族炭化水素またはそれらの組み合わせである、請求項11記載の組成物。

15. 揮発性オイルはC₈₋₉イソパラフィン、C₉₋₁₂脂肪族炭化水素またはそれらの組み合わせである、請求項12記載の組成物。

16. 揮発性オイルはC₈₋₉イソパラフィン、C₉₋₁₂脂肪族炭化水素またはそれらの組み合わせである、請求項13記載の組成物。

17. 5%未満の不揮発性オイルを含む、請求項11記載の組成物。

18. 5%未満の不揮発性オイルを含む、請求項12記載の組成物。

19. 不揮発性オイルを実質的に含まない、請求項13記載の組成物。

20. 不揮発性オイルを実質的に含まない、請求項11記載の組成物。

21. 不揮発性オイルを実質的に含まない、請求項12記載の組成物。

22. 不揮発性オイルを実質的に含まない、請求項13記載の組成物。

23. 約5～約10%の量のスチレンーエチレンープロピレンコポリマー、約1～約20%の量のPVP/エイコセンコポリマーおよびトリコンタニルPVPコポリマーの組み合わせ、約50～約85%の量のC₈₋₉イソパラフィン、C₉₋₁₂脂肪族炭化水素またはそれらの組み合わせを含む、防水性もしくは耐水性化粧品組成物。

24. 約1～約30%の量の顔料をも含む、請求項23記載の組成物。

25. 約5～約10%の量のスチレンーエチレンープロピレンコポリマー、約1～約20%の量のPVP/エイコセンコポリマーおよびトリコンタニルPVPコポリマーの組み合わせ、約50～約85%の量のC₈₋₉イソパラフィン、C₉₋₁₂脂肪族炭化水素またはそれらの組み合わせ、および、約1～約30%の量の金属酸化物顔料を含む、防水性もしくは耐水性化粧品組成物。

26. 約1～10%の量の少なくとも1種の他の被膜形成剤をも含む、請求項23記載の組成物。

27. 約1～10%の量の少なくとも1種の他の被膜形成剤をも含む、請求項25記載の組成物。

28. ポリエチレンおよびトリメチルシロキシシリケートからなる群より選ばれた少なくとも1種の被膜形成剤を含む、請求項26記載の組成物。

29. ポリエチレンおよびトリメチルシロキシシリケートからなる群より選ばれた少なくとも1種の被膜形成剤を含む、請求項27記載の組成物。

【発明の詳細な説明】**耐移行性カラー化粧品組成物****関連出願**

本願は同時係属米国出願第08/962,100号の一部継続出願であり、その内容の全体を参照により本明細書中に取り入れる。

発明の分野

本発明は化粧品組成物に関する。より詳細には、本発明は防水性であり、かつ、耐移行性の化粧品組成物に関する。

発明の背景

現在、化粧品の消費者の間で、化粧をしないまたは修正を加える必要がなく、1日継続する製品を求める傾向が非常に強い。カラー化粧品が容易に適用され、ハッキリとした鮮やかなカラーを残し、それが少なくとも勤務時間を通して、そして好ましくは夜にまで固定されることは好ましい。しかし、殆どの消費者の忙しいライフスタイルを想定すると、このような製品を提供することは簡単な仕事ではない。日々の肉体的活動、特に、今や一般的なものとなっている日々の運動の形態の活動はメイクアップの保持にはよくなく、汗と体脂との組み合わせにより、たえず、非常に容易に通常のカラー製品が洗い流される。さらに、製品が適用したところから容易に移行しないことも好ましい。消費者は、もはや、コーヒークップに色が残るリップスティックまたは白いブラウスの襟に残すファンデーションを簡単には許容しない。現在の多くの入手可能な製品はこの望ましい長時間継続性を達成しようと試みているが、皮

膚の上に固定する能力に付随する他の望ましくない性質、例えば、乾燥性または適用困難性がしばしば生じる。この為、滑らかに適用され、塗り付け、フレーキングまたはシミを付けることがなく、また、一日を通して、濃く、あせることのない色を保持するカラー化粧品が継続的に必要とされている。本発明は、今回、このような製品を提供する。

発明の要約

本発明は皮膚に適用するための防水性でありかつ耐水性の化粧品組成物に関し

、この組成物は揮発性オイル溶剤、被膜形成剤およびゲル化剤としてスチレン-エチレン-プロピレンコポリマーを含む。好ましい態様において、この組成物は顔料をも含む。顔料入りでない組成物は、非防水性アイライナーのような非防水性カラー化粧品を防水化するために用いることができる。本発明の顔料を含有する組成物はいずれのタイプのカラー化粧品であってもよく、例えば、ファウンデーション、ブラシ、リップスティックまたはグロス、ヘアおよびまつ毛のためのマスカラ、アイシャドーおよびアイライナーであることができる。本発明の組成物は防水性であり、シミ付け防止性であり、非フレーク化性であり、そして顔料入りのときに耐移行性であり、皮膚上で明るい色を保持し、数時間から丸1日間、実質的に移行せずまたは色あせしない。

発明の詳細な説明

本発明の組成物は揮発性オイルベースを有し、このベースは非常に速乾性の製品を提供し、その為、こすれて汚れる傾向を抑制する。組成物中における使用に適する揮発性オイルは、制限するわけではないが、環式シリコンおよび直鎖シリコンの両方、例えば、

ヘキサメチルシクロトリシロキサン、オクタメチルシクロテトラシロキサンおよびデカメチルシクロペンタシロキサン、または、8~20個の炭素原子を有する直鎖もしくは枝分かれ鎖炭化水素、例えば、デカン、ドデカン、トリデカン、テトラデカンおよび C_{8-20} イソパラフィンを含む。好ましい揮発性オイルは、Exxon CorporationからIsoparE (商標) として市販されているような C_{8-9} イソパラフィン、または、Permethyl Corp., Frazer, PennsylvaniaからPermethyl (商標) 99Aの商品名で市販されているような C_{9-12} 脂肪族炭化水素、あるいは、これらの組み合わせである。揮発性オイル成分は組成物全体の約1~90重量%、好ましくは約50~85重量%を占める。

少なくとも1種の被膜形成剤は揮発性オイルと混合され、この被膜形成剤は組成物に防水性を付与し、組成物の耐摩耗性を改良し、そして、また、メイクアップ製品に耐移行性を付与する。被膜形成剤は化粧品において許容されるいずれのものであってもよい。有用な被膜形成剤の例は、天然ワックス、ポリマー、例え